

面接試験前 1週間で集中すること

全集中

落ち着いた口調、自然な親しみやすさ、表情・うなずき

話を真剣に聴き、間を入れて受止め、受容共感
受け止め(くり返し)を長々言わない

面接の形・流れ(4段階を20分に入れる)厳守

CC視点の問題を丁寧に伝え、CLに考えてもらう

口頭試問(的を絞り理由をつけ、長々話さない)



直前 総復習

面接に臨む心構え

迷いが一番禁物です。また初めから苦手意識をもったら負けです。
今まで行ってきたことを信じて、今自分でできることに集中することが大切です。
「できる」と信じ迷わず面接を行ってください。

当日は面接が始まれば「細かい点で、間違った、失敗した」と思うことは禁物です。
できることは出来る、身についていないことはできないのです。
できることを最大限発揮すればいい。 今までの練習で身についたことは裏切りません。

今までいろいろ相談者のことを考えて来ました。それが本番の面接でははじめて
本物(試験)の相談者(遠山さんなど)に会って話を聞けるので、どんな話がでるか
ワクワク楽しみにしましょう。その分、相談者に向き合って真摯に受け止めましょう。

直前 総復習

第1段階

ここは助走みみたいなものです。落ち着いてゆっくり入りましょう。

基本のフレーズ通りで十分です。勝手によかれと思って変える必要はありません。

相談内容傾聴の間は、意識的に大きくなずきましょう。マスクで顔の表情はでないので。

CC1: 今日のご相談は「・・・」でよろしいですか・・・何か違いがあればおっしゃってくださいね。

CL: 大丈夫です → CC2: はい、よろしいですね・・・

CC3: そうですか・・・それは本当に「迷われて」、「心配で」、「悩んで」今日来られたんですね。

説明: (CCの番号はこの説明の為の番号) 下線部分はこのなかから1つ適当なもの
CC2 CC3は 最新改善フレーズ、従来のものより、より自然な共感。

直前 総復習

第2段階

皆さん慣れてきたら、相談内容が曖昧なものは明確にする質問をはじめに入れる。

佐々木) 今日のご相談の今後どうしたらよいか分からない、とは

「ミスをなくしたい、信頼を回復したい」けどそこが分からない、でしょうか？
その他に何かあれば何でもお話くださいね。

遠山) 今日のご相談の受けるかどうか迷っている、とは

異動の話を受取るか、断るかと思いますが、その迷いのお気持ちは半々ですか？

橋本) 今日のご相談の今後のことを相談したい とは

育児と仕事の両立をどうできるか？ だけですか、他にも何かありますか？

西田) 今日のご相談の今後について相談したい とは

新しい仕事の不安や息子さんの心配をどう解消するか だけですか 他にも何か？

平瀬) 今日のご相談のどうしたらよいか悩んでいる とは

義母の介護の為に、教師の仕事を辞めて本当にいいのかで悩んでいるでいいですか？

説明: 相談内容の曖昧さをより明確にする質問です。ここがずれていると後になってとんでもない勘違いになる危険性がある。試験ではCLが隠し玉を与えていることはよくある。

直前 総復習

第2段階

質問の時間配分

仕事の詳しい内容、家族構成、ミスの内容、育児の大変さ、介護の大変さ 等はここで時間をかけすぎない。ポイントだけを抑えれば十分。理由はこれらは今日の相談の背景であり徹底的に理解を深めるものとは違う

どこを中心に時間をかけるべきか？

答え： 相談者の思いをよく理解すること。クローズな質問ではない。以下黄色質問がそれ

佐々木： なぜ信頼を失ったと思うか？ 自信ややる気を失った原因？ もともとの目指すもの

遠山さん： 迷う要因は何と何と思うか？ 仕事だけ考えると受けたいか否かとその理由、
両親のこと妻に任せることが心配とはもっと詳しく？

橋本さん： 両立する自信がない理由(思い)？ 夫との話し合い(思い)？
復帰後の仕事の姿(思い) 復帰時の育児の姿(思い)？

西田さん： 新しいこと(仕事)への不安の深堀、息子の心配への深堀、家族との相談(思い)

平瀬さん： 母の気持ちを考えると自宅介護との気持ちの深堀、なぜ両立ができないと考える理由深堀、家族との相談、仕事を辞めて介護専念の場合の自分の気持ち

第3段階の 必須フレーズ: すべて金言

直前 総復習

覚えるか覚えなにか = 合格したいか不合格でもいいか

ここまでお話を聞いて、何が【ご相談:お悩み:迷い】の原因になっているかな〜〜と考えるとその1つは、〇〇さんの中に〇〇について、【少〜し思い込みが強い:まだ理解が十分でない】のかなと感じます。ですからそこから見直してみると解決につながってくると思いますよ。

でも、これはお一人では難しいので私も一緒に考えますので、まずはここから始めてみることは、〇〇さんはどう思われますか？

(相談者の少し気づく、肯定的な反応が見れば、間を開けないで) 否定の場合も切り返すフレーズあるので、心配不要です。

そこに少し気づいていただき、よかったなと思います。

では、ここからは この見直しからご理解を深めることを第一歩に進めていきましょう。

具体的には、〇〇や〇〇を使って、仕事の振り返りと自己理解を深めていくことによろしいですか？

詳しくはこれからご説明しますのでご安心ください。

早速始めたいのですが、今日は初回面談でそろそろお時間が来ているので……

直前 総復習

その他相談状況の説明

第2段階の質問は
ここを手厚く聞くこと

①CLの相談の核（問題）

- 1) 今後どうしたらよいか分からない
- 2) 受けるかどうか迷っている
- 3) 自信が持てず今後のこと相談したい
- 4) 出向を言われ、心配や不安があり今後のこと相談したい
- 5) 仕事辞めた方がいいかと思うがどうしたらよいか悩んでいる

相談者が感じている問題
= 表面化している
= 顕在化している

その他相談状況の説明

その原因
は何か？

CCの見立て

から
原因の問題に
気づきを与える

③

②CCの考える（問題）=①の原因&解決を阻害している

- 1) 上司の信頼を失ったとの思い = 思い込み(仕事への理解不足)
- 2) 両親の世話は妻に任さざるを得ない&できない = 思い込み・理解不足
- 3) 仕事と育児は両立ができないと思う = 思い込み・理解不足
- 4) 出向したら解決できない問題が発生するとの考え = (同上)
- 5) 仕事と介護の両立はできないと考える = 思い込み・理解不足

相談者が気づいていない問題
= 裏に隠れている
= 潜在化している

CC:この原因の解消・見直しをCCと一緒に
考えてみませんか？〇〇さんはどう
お考えですか？

CL:そこには気づいていませんでした。
やってみたいと思います。

④

⑤ 原因解消の具体策の提示(話のポイント)

- 1) 上司の注意・叱咤は部下の成長の為、周りに聞いてみる、先輩に聞く、仕事COMの理解
- 2) 両親の考えの確認。介護支援制度の理解、妻の働き方の見直し、夫の会社の支援制度
- 3) 会社の子育て支援制度、家族(夫、親)の理解協力、両立している先輩に聞く、状況の変化お理解
- 4) 出向のメリットに目を向ける、それぞれの不安材料を一人で考えないで相談する(家族、上司)
- 5) 現職の働き方見直し、職場の支援制度、介護支援制度の理解、家族の話し合い(協力)、義母の本音

直前 総復習

第3段階の重要性をCCと医師との比較

第3段階の無い面談は「主人公のいないドラマ」

医師の進め方 (基本的に同じ流れ)

CCの進め方基本

皆さんのロープレ失敗例

第1段階

患者 来診
症状「熱が下がらない等」訴える(主訴)



相談者来談
困っていることの話
を聴く

相談者来談
困っていることの話
を聴く

第2段階

医師からの問診
診察・検査等



質問で相談の理解深め
原因を探る

質問で相談を聞くが
無駄、どうどう巡り
が多い

第3段階

診察結果の
熱が下がらない原因
(病名)伝え・説明

医者は特定できる
CCは見立て同意を
得て先に進める。
理由は心の問題だから

CCの見立て(原因)の
説明し気づきを促し、
同意得る

第三段階が
曖昧だったり
飛ばして行わない
失敗がよくある

第4段階

この病気を治すため
の処方箋説明

どちらも原因が
定まったから
治す方法が考えられる

この原因を解消する
為の方策の提案

単に方策をいろいろ
話すが相談者は半信
半疑

ここを
改善強化
しよう!

その後の
ステップ

投薬、手術 等

これで辛さ悩みが
解消できると思う
から継続努力する

CLがその方策を行動
に移す

本当に納得していない
から本気でやらない

病気が治る



CLが自主的に解決

解決にいたらない